



「令和8年2026年度スタート」

品川区立鈴ヶ森中学校
校長 野口 芳一



令和8年2026年度は、108名（4学級）の新入生を迎え、8年生139名（4学級）、9年生116名（3学級）、計363名（11学級）でのスタートとなりました。

私は常々、「学校は健康（元気）でなければならない」と思っています。人間は健康で元気がなければ何もできません。仕事や趣味や日常生活もまずは健康（元気）でなければ充実させることはできません。学校も同様に、生徒が元気であり、教職員が元気であること。それが一番大切だと思っています。そうすれば、学習（授業、進路…）、行事（運動会、文化祭、移動教室、修学旅行…）など学校生活が充実します。

健康の源は、食事、睡眠（休養）、運動です。学校の健康の源は、生徒、先生、保護者です。生徒も先生も保護者も、まずは自分の健康を大切にしましょう。その

第一歩として、毎日「おはよう」「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」…などあいさつを笑顔で元気よく声に出していけば自然と「健康（元気）な学校」になります。

☆目指す学校像として…

○生徒にとっても教職員にとっても送り出す保護者にとっても、今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校

～安心・安全・明るく楽しく元気よく～

○時間を守り、あいさつがしっかりとできる生徒を中心に、清潔感があり、明るいきれいな学校

～基本的な生活習慣の確立・古い校舎でも環境整備をして美しく～

○生徒の真剣なまなざし、励まし認め合う姿勢、体験を通して美しい歌声が響く学校

～授業と学校行事の充実と精選・いじめのない学校～

を目指していきます。今年度も保護者、地域、学校関係者のみなさまの温かい見守りとご協力をよろしくお願い致します。

本校の教育目標です。それぞれの言葉の意味を載せましたので、自分にあてはめ、考えてみて下さい。そして、学校生活に生かしてください。

<鈴ヶ森中学校 教育目標>

○自ら学び表現できる人 ○思いやりのある行動ができる人 ○自ら心と体を磨く人

○自ら学び表現できる人

・自 ら = 「身つから」の音変化。自分。自分自身。人の力に頼らないで自分の力で行う様。

・学 び = 勉強する。学問をする。教えを受けたり見習ったりして、知識や技芸を身につける。習得する。経験することによって知る。まねをする。

・表 現 = 考えや気持ち、情報などを、言葉、文字、絵、音、行動などの形で外にあらわすこと。

○思いやりのある行動ができる人

・思いやり = 他人の気持ちや立場を考えて、やさしく接する心や行動。

・行 動 = 頭の中で考えるだけでなく、実際に体を動かして何かをすること。

○自ら心と体を磨く人

・心 = 人の感じる力・考える力・意思・感情などが生まれる内面のはたらき。

・体 = 人や動物の肉体そのもの、または外から見える全体の姿。

・磨く = より美しく、より良くするための努力や行動。

△ = ホモ・サピエンス

・知能の高い霊長類、言語、文化、道具を使う能力を持つ存在。

・理性と感情のバランスを持ち、自我を持った存在。

・魂をもつ特別な存在

「令和8年度からの変更点」

① 最終下校が年間を通して18：00となります。

② 検定試験について 漢字検定 年1回（7月） 英語検定 年1回（9月）に実施となります。

※英語検定は、品川区の助成で受験することができます。

③ 定期テストは、年3回の実施となります。（1学期末、2学期末、学年末）

④ 学校の電話連絡について、8時～17時までの対応とさせていただきます。欠席連絡はForms をお願いいたします。緊急時は、夜間電話対応となります。右記の電話番号へ連絡をお願いいたします。03-4330-9328